

## 議題

# 子ども・子育て支援に関する アンケート調査について

# 1 調査の目的

## 《背景》

- 現行の第2期八千代市子ども・子育て支援事業計画が令和6年度に期間満了となるため、令和7年度を始期とする次期計画を策定する。
- 次期計画の策定に向け、今後の子育て世帯のニーズや意識を把握する必要がある。



目的

次期計画の策定資料とするため、アンケート調査を実施。

## 2 調査の対象

調査対象	抽出方法	調査対象数	調査方法
就学前児童の保護者 (0～5歳児の保護者)	住民基本台帳から 抽出	2,500件	調査対象者へ調査依頼文書(案内文書)を郵送し、Webにて回答の収集を行う。
就学児童の保護者 (小学生1～4年の保護者)	住民基本台帳から 抽出	1,500件	調査対象者へ調査依頼文書(案内文書)を郵送し、Webにて回答の収集を行う。

今回の調査から、回答者の負担を減らし、回答率を上げるため、**Webアンケートを導入**。(前回の回収率は約67%)  
※紙でのアンケート回答を希望する方には、調査票を郵送。

## 3-① 調査の内容

### 《考え方》

① **国**が各市町村の子ども・子育て支援事業計画に「量の見込み」が適切に設定されるよう、**全国共通でアンケート調査に必要な内容（調査票）を提示**している。

➤ **国が提示している調査内容は、引き続き調査を行う必要がある。**

#### （量の見込みを設定する事業）

- 幼児期の学校教育  
幼稚園，幼稚園の預かり保育，認定こども園（幼稚園部分）
- 保育  
認可保育所，認定こども園（保育園部分），小規模保育事業所，認可外保育施設 など
- 地域の子ども・子育て支援  
時間外保育事業，放課後児童健全育成事業（学童保育），子育て短期支援事業（ショートステイ），地域子育て支援拠点事業，一時預かり事業，病児・病後児保育事業，ファミリー・サポート・センター事業 など

## 3-② 調査の内容

- ②平成30年度に実施した「八千代市子ども・子育て支援に関するアンケート（ニーズ調査）」を基に調査票を作成。
- 前回のアンケート調査結果と経年での比較を行い、分析をするため。
- ③「量の見込みの推計上必要な項目」以外で、八千代市独自の調査項目を新たに追加する。
- 今後の検討材料として、特に必要な項目を追加する。

### （就学前児童調査票）

- こども誰でも通園制度（仮称）について

### （就学児童調査票）

- 学童保育所の一時利用について
- 小学校長期休業中の居場所について

### 3-③ 調査の内容

#### (就学前児童調査票)

#### ○こども誰でも通園制度（仮称）について

- 国において、「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設され、**実施に当たっては当該制度に係るニーズを調査する必要がある。**

問45 国が検討している「こども誰でも通園制度（仮称）」が創設された場合に、利用したいと思えますか。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。（いずれかに○）

1 利用したいと思う

1週あたり □日 1日あたり □□時間（ □□時～ □□時）

※時間は24時間制（30分未満は切り捨て・30分以上は切り上げ）（例）09時～18時

2 利用したいとは思わない

「こども誰でも通園制度（仮称）」とは…

普段、保育所や幼稚園等を利用していない就学前児童を、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず、保育所等で定期的に預かることで、時間単位等で柔軟に利用できる新たな通園制度です。

### 3-④ 調査の内容

#### (就学児童調査票)

#### ○学童保育所の一時利用について

- 小学生の預け先として、学童保育所の余裕定員等を活用した一時利用（1日単位）の検討材料として、ニーズを把握したい。

問26 学童保育所における一時保育の利用希望についてお答えください。  
なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。（1つに○）

- 1 利用したい
- 2 長期休業期間中のみ利用したい
- 3 利用の必要はない

※一時保育の利用事由は問いません。

※学童保育所の開所時間内（学校登校日：放課後～19時，学校休業日：7時半～19時）での利用を想定しています。

## 3-⑤ 調査の内容

### (就学児童調査票)

#### ○長期休業中の居場所について

- 夏休み等の長期休業に過ごす場所として、「学童保育所が求められているのか」または「放課後子ども教室が求められているのか」ニーズを把握したい。

問15 お子さんの夏休みや冬休みに学童保育所や放課後子ども教室の利用希望はありますか。(1つに○)

#### (1) 低学年(1~3年生)のとき

- 1 学童保育所を利用したい
- 2 放課後子ども教室を利用したい
- 3 必要に応じて両方とも利用したい
- 4 利用する必要はない

#### (2) 高学年(4~6年生)のとき

- 1 学童保育所を利用したい
- 2 放課後子ども教室を利用したい
- 3 必要に応じて両方とも利用したい
- 4 利用する必要はない



## 4 アンケート調査のスケジュール

時期	内容
令和5年12月	第2回子ども・子育て会議 ➤アンケート調査についての意見を聴取
令和6年 1月	アンケート調査の実施 ➤調査期間は約1か月間
令和6年 3月	アンケート調査結果の報告 ➤アンケート調査結果の集計・分析の速報

## 5 議題の主な論点

- 回答のしやすさについて
- 新たに追加した八千代市独自の調査項目について
- その他，お気づきの点など